

第7回北海道質量分析研究会プログラム

2008年9月11日(木) 北海道大学薬学部臨床薬学講義室

13時00分 開会、連絡

13時05分 特別講演 「質量分析法を用いたタンパク質の構造機能解析」
サントリー生物有機科学研究所 益田 勝吉

14時20分 一般講演 「植物毒の質量分析」
北海道警察刑事部科学捜査研究所 安達 美和

15時00分 休憩

15時10分 技術報告 「GC-TOFMSの新アプリケーションとTLC-MS紹介」
日本電子株式会社 田中 一夫、川上 宗一郎

15時40分 技術報告 「nanoLCから展開する質量分析システム群のご紹介」
株式会社島津製作所 山崎 雄三

16時10分 技術報告 「LC/MSによるプロテオーム解析に適した超純水精製のポイントと前処理フィルターのポイント」
日本ミリポア株式会社 杉瀬 純、水上 雄一郎

16時40分 技術報告 「高速電子捕獲解離(ECD)の開発と測定例」
株式会社日立ハイテクノロジーズ 師子鹿 司

17時10分 休憩

17時20分 技術報告 「maXis高分解能ESI-TOFの紹介」
ブルカーラルトニクス株式会社 細田 晴夫

17時50分 技術報告 「分析用水や溶媒を媒介とする汚染が微量分析に与える影響について」
オルガノ株式会社 黒木 祥文

18時20分 総合討論

18時30分 閉会